

表2 DNR(DNAR) 医師個人用アンケート 質問票

このアンケートは蘇生不要指示，いわゆる DNR(DNAR) order についての調査です。（DNR と DNAR は厳密には意味違うとされますが，このアンケートではこれらを区別せず DNR(DNAR)とします。）

Q1 貴施設の設立母体をお答えください

- 1). 大学病院
- 2). 国公立病院
- 3). 上記以外

Q2 施設全体の病床数を以下から選択してください。

- 1). 300床以下
- 2). 301～500床以下
- 3). 501～750床以下
- 4). 751～1000床以下
- 5). 1001床以上

Q3 先生の勤務されている ICU を以下から選択してください（複数回答可）。

- 1). 外科系 ICU
- 2). 内科系 ICU
- 3). General ICU
- 4). 救急 ICU
- 5). 心血管系 ICU
- 6). 脳疾患専門 ICU
- 7). 小児 ICU
- 8). ICU やそれに準ずるユニットはない
- 9). その他（ ）

Q4 Q3 で 1) ～7) を選んだ方にお聞きします。集中治療専門医研修認定施設になっていますか。

- 1). 認定施設である

2). 認定施設ではない

3). 両者混在している

Q5 貴施設に、臨床上の倫理問題の検討を行う病院倫理委員会（生命倫理に関する院内コンサルテーション機能を含む）がありますか。

1). 独立した倫理委員会がある

2). 他の倫理委員会（研究倫理委員会や治験審査倫理委員会など）が兼ねている

3). ない

Q6 貴施設に DNR(DNAR) について書かれたマニュアルがありますか。

1). ある

2). ない

Q7 患者に DNR(DNAR) order が出ている場合、以下の医療行為のうち先生自身が差し控えを考慮するものを選んでください（複数回答可）。

1). CT 撮影

2). 血液ガス採取

3). 血液培養

4). 酸素投与

5). 生食輸液

6). 非侵襲的陽圧換気

7). 集中治療室への入室

8). 中心静脈ライン挿入

9). 輸血・血液製剤の使用

10). 昇圧薬・カテコラミン投与

11). 人工呼吸器管理

12). 血液透析

13). 心室細動への電気ショック

14). 心室細動の際の胸骨圧迫

15). 心静止の際の胸骨圧迫

Q8 後期高齢者（あえて具体的な年齢は示しません）が入院してきた場合、高齢ということのみで DNR(DNAR)の議論・相談を開始しますか。以下のうち、先生自身の考えに最も近いのは

- 1). 入院時に DNR(DNAR)を検討することがある。
- 2). 入院時に重症であると判断されれば DNR(DNAR)を検討することがある。
- 3). 高齢で重症であっても、治療可能な病態と判断されれば入院時に DNR(DNAR)は検討しない。

Q9 Q8 で 1),または 2)と答えた方に、その理由で最も近いのは

- 1). 心停止に至ると蘇生可能性が極めて低いので、蘇生努力は無駄だから
- 2). 心停止に至ると心拍が再開しても高次脳機能は回復せず、いわゆる植物状態になることが多いから。
- 3). 十分に生きてきたので、苦しまずに亡くなるのであれば必ずしも悪いことではない。蘇生しても、その後合併症などで苦しむことが多いから。
- 4). その他()

Q10 患者の入院前の ADL が低い（寝たきり、全介助でコミュニケーションがとれない。以下同じ）ということのみで DNR(DNAR) の議論・相談を開始しますか。以下のうち、先生自身の考えに最も近いのは

- 1). 入院時に DNR(DNAR)を検討する。
- 2). 重症であれば DNR(DNAR)を検討する。
- 3). ADL が低くて重症であっても、治療可能な病態と判断されれば入院時に DNR(DNAR)は検討しない。

Q11 DNR(DNAR) order について本人や家族と話し合いを始める事を、先生は

- 1). 自分だけで判断する
- 2). 自分と他の複数の医師で協議する
- 3). 自分と医師以外の医療従事者で協議する
- 4). 自分を含めた複数の医師と医療従事者で協議する
- 5). 施設や診療科内で決められた会議（倫理委員会など、大小は問わない）で協議する

Q12 DNR(DNAR) order の決定について、患者本人に判断能力があつて意思表示が可能な場合、本人の意思を確認することが必須であると考えますか。

- 1). 必須である。
- 2). 必須ではない。

Q13 DNR(DNAR) order の決定について、患者本人に判断能力があつて意思表示が可能な場合、家族の同意が必須であると考えますか。

- 1). 必須である。
- 2). 必須ではない。

Q14 DNR(DNAR) order の決定について、患者本人に判断能力がないか意思表示が不可能な場合、家族の同意が必須であると考えますか。

- 1) 必須である。
- 2) 必須ではない。

Q15 DNR(DNAR) order を決定して出す際、患者又は家族以外と協議しますか。

- 1). 自分だけで判断する
- 2). 自分と他の複数の医師で協議する
- 3). 自分と医師以外の医療従事者で協議する
- 4). 自分を含めた複数の医師と医療従事者で協議する
- 5). 施設や診療科内で決められた会議（倫理委員会など、大小は問わない）で協議する

Q16 一度出された DNR(DNAR) order はその後見直していますか。

- 1) 見直している。
- 2) 見直していない。

Q17 DNR(DNAR) order を、本人を参加させた協議で決定したことがありますか。

- 1). ある。
- 2). ない。

Q18 DNR(DNAR) order は診療録に明記されますか。

- 1). 必ず明記することになっている。
- 2). 記載の有無は症例によって違う。
- 3). 診療録には記載しないが、付箋などで主治医以外でも分かるようにしている。
- 4). 診療録には記載しないが口頭で申し送る。
- 5). 診療録には記載せず決まった申し送り法もない。

Q19 DNR(DNAR) order を出すに至った協議の過程は、

- 1). 診療録に記載することになっている。
- 2). 記載の有無は症例によって違う。
- 3). 診療録には記載しない。

Q20 先生自身は DNR(DNAR) order を出したことは

- 1). ある。
- 2). ない。

Q21 急性増悪で何度も入退院を繰り返してきた 80 歳の慢性心不全の患者がいます。次回急性増悪した場合、治療にもかかわらず心停止に至るのであれば、DNR(DNAR)とすることを本人・家族も含めた話し合いで決めました。

幸い病状は安定していて外来通院中でしたが貧血が進行してきており、上部消化管出血が疑われるため内視鏡を施行しました。内視鏡の最中に喉頭痙攣によると思われる呼吸不全を来とし、心停止（無脈性電気活動）にいたりました。この場合、

- 1). CPR はしない。
- 2). CPR をする。

先生ご自身についておききします。

Q22 先生の年齢を記載してください。（ ）歳

Q23 先生の卒後年数を記載してください。()年

Q24 性別を選択してください。

- 1). 男性
- 2). 女性

Q25 専門医資格をお持ちでしたら、以下から選んでください。

- 1) 集中治療専門医
- 2) 麻酔科専門医
- 3) 救急科専門医
- 4) 循環器専門医
- 5) 呼吸器専門医
- 6) 外科専門医
- 7) 心臓血管外科専門医
- 8) 脳神経外科専門医
- 9) 小児科専門医
- 10) その他 ()
- 11) 専門医資格は持っていない

ありがとうございました。